



WINK2のNEWSを皆さまに
お伝えするために発信して
いきます

TFX Artist でテロップ作成！

2020年7月4日

photron TFX Artist 導入

渋谷センタースタジオに、TFXArtistが導入されました。今まで以上にテロップデザインの自由度がアップします。作品が伝えたい情報を、我々の技術と創造性を駆使して素早くテロップ化し、ご提案できます。



なぜ、TFX？

ウインクツではDEKOというテロップソフトを使用してきました。TFXにはDEKOユーザーが使いやすいショートカットキー機能もあり、移行が容易です。さらにTFXにはDEKOにはないグラデーションの幅やVFX効果もつける機能もあります。それによりベベルやライティングを幅広く表現することができます。またワンコマンドで吹き出しや矢印を自由に作成できたりと、より「伝わる」テロップを生み出せます。

photron TFX 公式 www.photron-digix.jp/telop/

テロップアーティストの声

多くの便利機能があって、痒い所に手が届く素晴らしいソフトです！

Photoshopのようなカッコいいエンボス付きテロップや、作成したテロップリストも作れて、作業効率アップも出来そうです！！



2012年入社 高橋江梨奈

4K DaVinci グレーディング 好調！

2020 年 7 月 24日

DaVinci・プレミア混在ワークフローを構築

DaVinciによる4Kカラーグレーディングからプレミアへの移行してのテロップ入れという完パッケージ作業を、クオリティと編集時間も考慮しながら実現することができました。



なぜ、DaVinci？

ウインクツールのノンリニア編集はAdobe Premiere Proです。4K作業も多数行っているウインクツール、この作品の編集もPremiere Proで行っているようです。にもかかわらず、なぜわざわざグレーディングだけDaVinciで行うのでしょうか？

DaVinci Resolve 最大の特徴は色彩演出における操作性の良さにあります。 カラーグレーダーが色を演出

する時、DaVinci Resolve こそが一番、その創造性を素早く具体化できます。

オンライン編集を1週間通して帯で行っているこの作品は主に日本の美しい風景と旅人の心象風景をお届けしています。また視聴者の皆様にも一緒に旅をしている気分になっていただく事も重要です。そのような作品にするためにはカラーグレーダーの技術と感性を掛け合わせてより感動できるような作品をお届けしようと思い、制作の方々のご協力の下実現いたしました。

カラリスト 編集の声

4KとHDで、それぞれ14分尺と29分尺を1週間毎日仕上げるワークフローです。試行錯誤しながら考案しました。なんとか間に合ってスタートすることができ、安定した運用にたどり着きました。DaVinciの導入によりカラーグレーディングの幅も広まったことを実感しました。これからもっとDaVinciと仲良くなっていこうと思います。



2016年入社 椎野正樹



- ・XDcam 3層ディスクがデッキからインサートできるようになりました！
- ・新たな4K部屋工事完了！

お問い合わせ

WINK2 渋谷センタースタジオ TEL:03-6455-3890(代表)
WINK2 西口スタジオ TEL:03-5860-5630(代表)
WINK2 銀座スタジオ TEL:03-3545-9011(代表)

